

塩川中学校だより 1月号

喜多方市立塩川中学校 令和5年1月10日発行

喜多方市字高道 1551 番地 Tel0241-27-2021 fax 0241-27-2170



冬の寒さを経ざれば春の暖かきを知らず



新年、おめでとうございます。

令和5年がスタートしました。今年の干支は卯(うさぎ)です。卯は穏やかで温厚な性質であることから、「家内安全」、また、その跳躍する姿から「飛躍」、「向上」を象徴するものとして親しまれてきました。他にも「植物の成長」という意味もあり、新しいことに挑戦するのに最適な年と言われています。ご家庭や地域の皆様にとって健康で、幸多い一年となりますようご祈念申し上げます。

さて、本日の始業式では、代表者(1年一箇柚花さん、2年成田真明奈さん、3年眞壁凜さん)の作文発表があり、3学期の目標や、卒業に向けての決意を語ってくれました。たいへん素晴らしい作文だったため、式辞を読まず、3人の決意を賞賛し、式辞の時間を終えました。3人の作文にあったように、一人一人の目標こそが、頑張れる源であり、人生を豊かにしてくれる力になります。目標をしっかりと定め、意志を強くもち、目標の実現に向けて努力を重ねてほしいと思います。

ところで、「冬の寒さを経ざれば春の暖かきを知らず」ということわざがあります。「植物は冬を越えてこそ春に美しい花を咲かすことができる。人間も苦労があるからこそ楽しさを感じることができる。困難を経験することで生きている意味も分かり、人生の楽しさを味わえる。」という意味があるそうです。

既に進路が決まった生徒を除き、多くの3年生は、この3学期に進路実現に向け、試練に立ち向かうことになります。今まで頑張ってきた自分を信じて、焦らず、飽きず、諦めずの気持ちで入試を乗り切ってほしいと思います。苦しいのは、自分だけでなく、他校の多くの受験生も同じ心境のはずです。ぜひ、苦労を乗り越えて自分の進路を切り開いてほしいと思います。

また、1、2年生も3年生から見て、後輩に任せられる塩川中学校になれるようこの3学期の間に、学習、部活動において、しっかりと自分磨きを継続してほしいと思います。それぞれが苦労を乗り越えて春を迎えられるよう頑張してほしいと思います。今後とも、多くの方々のご協力をお願いいたします。

塩川中同窓会より寄贈していただきました～机が長くなります～

このたび、塩川中学校同窓会より、生徒用机が長くなる備品を寄贈していただきました。(写真矢印先のもです)現在、生徒達は、学習する際に、教科書、ノート等だけでなく、タブレットやWi-Fiルーターも使用していますが、現状の机では、手狭でタブレットを落してしまう危険性もあったため、机が10cm長くなるものを寄贈していただいたものです。3年生全員分が3学期より使用されます。誠にありがとうございました。



早寝早起き朝ごはんキャラクターは「ギョロ球」に決定！！

今年度、塩川中学校は、独立行政法人国立青少年教育振興機構より、早寝早起き朝ごはん推進校として採択されています。そのため、1学期より早寝早起き、食育、SNS対策などの基本的な生活習慣の維持・向上を図るため、医師や専門家による生徒向け講演会等を行っています。その事業の1つとして、生徒から早寝早起き朝ごはんキャラクターを募集することにしました。その結果、見事選ばれたのが、3年2組丸山紋佳さんがデザインした（下記イラスト）「ギョロ球」です。このデザインは、「塩川町に伝わるナマズ伝統と塩川町で毎年行われているバルーンフェスティバルのバルーンからヒントを得てデザインした」とのことでした。頭には、御殿場公園の花菖蒲をあしらわれるなど、塩川の自慢がたくさん詰まったキャラクターとなっています。今後作成されるのぼりやリーフレットのキャラクターとして使用される予定ですので、期待していただきたいと思います。



ギョロ球「早寝」



ギョロ球「早起き」



ギョロ球「朝ごはん」

デザイン 丸山 紋佳(塩川中3年)

第3回学校運営協議会を開催しました

昨年の12月26日（月）に第3回学校運営協議会を開催しました。今回は、昨年度、委員の方々から「生徒の考えを聞きたい」という声をいただいていたため、生徒会役員及び顧問も参加しての会議となりました。

まず始めに、生徒達が考えた塩川中版スマホルールについての説明を行いました。生徒達が考えたルールは別紙にてお知らせしますが、委員の方々からは、生徒達に「ルールができた経緯」、「このルールを守っていけそうかどうか」などについてたくさんの質問をだ

していただきました。生徒達も緊張しながらの回答でしたが、立派に受け答えができていたので、委員の皆様もたいへん満足されたようでした。今後は、このルールを全校生、地域に周知していきますので、生徒会では周知活動に力を入れてほしいと思います。その後、学校評価や教育課程編成方針についての質疑を行いました。詳細については、スマホルールと併せて学校運営協議会だよりでお知らせいたします。

